

CSVストーリーズ

社会課題の解決につながる新たな価値の創出を通じて、「世界のCSV先進企業」への進化を目指す——その実現に向けてキリングroupは、長期的な指針である「CSVパーパス」と、中期的なアクションプランである「CSVコミットメント」を策定しました。ここでは、コミットメント実現に向けたさまざまな事業活動と、CSVの推進体制について紹介します。

CSVパーパス& コミットメント

p.37

環境トピックス

TOPIC
1 TCFDへの対応

TOPIC
2 環境ビジョンの改定

p.39

CASE
1

環境 p.41

グループ全体で
PETボトルのリサイクル
と省資源化に挑む



左:キリンホールディングス
代表取締役 副社長 西村 慶介
右:環境大臣 小泉 進次郎 氏

「ESG ファイナンス・アワード・ジャパン」で「金賞」を受賞

キリンホールディングスは、環境省が2019年度に創設した「ESGファイナンス・アワード・ジャパン」の環境サステナブル企業部門で「金賞」を受賞しました。

CSV経営を起点とした経済的価値と社会的価値の融合という理念が十分に浸透し、取締役会およびグループCSV委員会によ

るサステナビリティ・ガバナンスも強力である点が高く評価されました。また、気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD※)への取り組みは、グローバル企業の中でも先進的と評価されました。

※The Task Force on Climate-related Financial Disclosuresの略

社会と企業のサステナビリティ実現に向けて

グループを取り巻く環境は大きく変化しており、社会課題の解決に向けて、企業が積極的な役割を担うことを期待されています。私たちキリングroupは2005年9月に国連グローバル・コンパクト(UNGC)への参加を表明しており、以来UNGCの定める4分野10原則^{*}を基盤に、社会と企業のサステナビリティ実現に向けて取り組みを推進しています。「持続可能な開発目標(SDGs)」については、CSVパーパスを指針として、グループ全体で中長期的に事業を通じた課題解決に取り組んでいます。

^{*} 普遍的な価値として世界的に採択・合意された「人権」、「労働」、「環境」、「腐敗防止」の4分野。



キリンホールディングス株式会社

代表取締役社長

磯崎功典

CASE
2

健康—医薬事業— P.43

世界中の患者さんの笑顔のために、
“オンリーワン”の医薬品を開発する



CASE
3

酒類メーカーとしての責任 P.45

多様なノンアルコールビールの開発で
健康で心豊かな生活の実現に貢献する

